

松 籟



クラブ会長テーマ 『感謝の心で奉仕する』

335 - B地区7R1Z

2004/7 ~ 2005/6

堺浜寺ライオンズクラブ

クラブ誌 手作版 前期号

〒590 - 0985

大阪府堺市戎島町4 - 45 - 1リーガーロイヤル堺9階

TEL072 - 224 - 3301 FAX072 - 224 - 0115

URL=<http://www.h6.dion.ne.jp/~hamadera/>

MAIL=hamaderalion@k5.dion.ne.jp

発行：浜寺ライオンズクラブ・PR・IT委員会

発行責任者：松井 道一

会長挨拶 L・松井 道一

本年度、小瀬会長の後を継いで堺浜寺ライオンズクラブの、会長という大変重要な役割を務めさせて頂き、大変光栄と同時に、その責任の重さに身が引き締まる思いで一杯でした。何ぶん始めてのことで不安もございましたが、役員の皆様方を始め全メンバーの支えにより、上期は大過無く終わろうとしております。深く感謝いたします。又、上期の大きな事業では、チャーターナイト40周年、記念例会及び記念事業であり、記念実行委員会始め全メンバーが総力を結集して頂き、すばらしいチャーターナイト40周年記念例会・記念奉仕事業のメインとして堺市西支所前に、電波時計塔の設置が達成されました。



又、記念事業の一つであります会員増強につきましても、4名という多くの新入会員を迎える事が出来ました。そのご努力に心から敬意を表するところであります。尚、ライオンズクラブの基本であります出席率も、現例会迄純出席率100%3回、平均出席率も90%以上と言つ大愛好成績を樹立されました。これも偏にメンバー全員の皆様方の温かいご支援ご協力の賜物であると厚く御礼も申し上げます。前期も後僅か、後期もどうかよろしくお願い申し上げます。



記念モニュメント四ツ池遺跡出土の石器包丁

C.N. 40周年の記念行事を無事終えて 実行委員長 L・宮部 嘉博

メンバーの皆様ご協力有り難うございました。亀谷会長の時代に準備委員長として、次の小瀬前会長の任期中、十一月に実行委員長として指名され、直ちに実行委員会構成表を作成の上、承認を頂き現松井会長と共に、強力なバックアップを頂きながら足かけ3年の準備の上、一連の記念行事の終了をみました。

任期中は私の脳裡には、終始一貫して、堺浜寺ライオンズクラブらしい記念行事にしたい(クラブの伝統を生かして)

40周年を期に活力あるクラブにしたい
(メンバーの増強を積極的に)

以上の2点を重点に各セクションの責任者である実行副委員長(L・檜垣、L・村上、L・仲西、L・磯部、L・中西)をお願いし、所属する委員長の活躍を頂いたその努力の結集であります。幸い十分な成果を上げることが出来ました。こと、改めて心より感謝申し上げます。その中であつて、過去の周年行事には必ず陰に陽に重要な役割を果たされた、L・福丸の活動に特別の感謝を申し上げます。過去の資料整備、諸会合での適切なアドバイス、個人的労働奉仕等々に対して力強く発展して頂く後輩のために、今回皆様より頂いた(40周年)の資料の整理を充分に行いたいと思っております。



私が担当させて頂いたのは、「広報委員会」と「登録受付来賓接待委員会」です。各委員会の積極的な活動で、記念例会や祝賀パーティーが予想以上に成功裏に終了することができ、心より感謝しております。もともと「記念誌」の発刊に關しては、現在、写真の整理等で、多忙を極めている処ですが、立派な完成が待たれる処であります。

接待委員会は、絶対にミスの許されない部署とこころえ、気を遣ったところですが、佐世保東クラブの接待に際しても、念入りの計画をいただき、トラブルもなく無事帰路についていただき、関係諸氏のご支援に厚くお礼申し上げます。

また、広報方でも、記念モニュメントの設置を多くの報道機関に伝えた結果、毎日新聞や産経新聞に写真入りで大きく扱っていただき、大いに外部PRに役立ったのではなかったかと喜んでいきます。

各委員会の皆様、本当にご苦労さまでした。心よりお礼申し上げます。



2004年夏季YE派遣生 木村 由可也さん・東野 順子さん

マレーシアで学んだこと

木村由可也

私はマレーシアへ約三週間派遣して頂いた。マレーシアという国は、とても厚くて、そして人々がとても暖かい国だった。

マレーシアにいる間、私は毎日観光地に連れて行ってもらった。近くと同じくYE生を受け入れている家庭が五つあり、合計六家族で、色々と企画してくれていたのである。どこも思い出深い、特に印象に残っているのは、ヒンドゥー教の聖地であるバトリ・ケイブである。天然の洞窟に、ヒンドゥーの神話を象った模型が飾られていて、荘厳だった。古事記と感の似た神話は日本文化を専攻している私の興味をかきたてた。今回、様々な人種が共存するマレーシアで過ごす事が出来たため、真の国際化とは何かということにもヒントを得たように思う。

この様な機会を恵まれたことに感謝し、せっかく学んだこと、感じた事が無駄にならないよう、日々、意識をしていきたいと思う。ライオンズクラブの方々、特にYE委員会の皆様、この度は本当に有り難うございました。



マレーシアにて

東野 順子

YEプログラムを通じて、私は多くの貴重な体験をし、また多様な価値観を持った人々に出会いました。三週間のホームステイでは、「仕事も大切だが、家族も大切」と夕方十八時には帰宅されるホストファミリー、「備えあれば憂いなし」が信条のホストマザー、勤勉且つ快活なホストシスターとの生活を通して、彼らの価値観に触れることが出来ました。滞在中は、観光の他にも、伝統工芸に挑戦したり、行政機関やホストファミリーの職場・学校を訪問したりするチャンスを得ました。私は特に、教育に関心があつたため、マレーシアの学校と日本の学校の違い(時間帯・カリキュラム等)について知ることができたのは、大きな収穫です。YEプログラムでの体験、そして出会い。全てが、私にとつてかけがえのない宝物となっています。ライオンズクラブの皆様をはじめ、私を支えてくださった全ての方々に感謝すると共に、学んだ事を生かし、社会に貢献していきたいと思っております。



堺浜寺ライオンズクラブに入会して



L・東野 和幸

この度、堺浜寺ライオンズクラブ誕生四十周年記念に入会をさせていただき、幸運にもチャーターナイト四十周年記念例会に参加出来ました事を大変喜ばしく感じております。クラブメンバー皆様の記念例会を成功させようとする、心意気とご努力を新入会員として目の当りにしました事は、生涯忘れることのない経験になりました。日本にライオンズクラブが誕生して五十二年と聞いております。

その十二年後に堺浜寺ライオンズクラブが誕生して、開会ゴングからまた会う日まで、を九百七十回、変わることなく運営されてきた事に對して尊敬する次第でございます。私自身、歴史ある伝統クラブの一員になれたことを誇りに思っております。

スポンサーの中西義明様はじめ松井会長様、他クラブメンバー皆様に温かく堺浜寺ライオンズクラブに迎え入れていただき、ましたことをお礼申し上げます。



L・田端 雅司

浜寺ライオンズクラブ四十周年という記念すべき年に入会させて頂きました。私自身四十才という節目の年に又、その誕生日に入会させて頂き大変、印象深く感じております。まだまだクラブのメンバーの方々のお名前とお顔が一致しない中で、大先輩方に気軽に声をかけて頂き肩の力がスーッと、とれるような、新鮮な気持ちを感じます。

そして少しでも早くみなさまのお役に立てるようになりたいと思います。どうか今後共よろしくお願い致します。

今期新入会メンバー

東 直樹	スポンサー	: L後藤 清次
	昭和37年8月23日	日生
田畑 雅司	スポンサー	: L中西 義明
	昭和39年9月9日	日生
東野 和行	スポンサー	: L中西 義明
	昭和31年6月18日	日生
岡田 良治	スポンサー	: L宮部 嘉博
	昭和36年9月6日	日生

委員長 津田 文男

今期中に「回発行する事を約束しました。上半期分がやっと出来ました。今期は四十周年の記念例会、記念事業と盛りだくさんの行事がありました。PR・IT委員会が実働、名目もなく、しかも副委員長片岡は地区委員としての出務が多くクラブ内の活動が十分出来ない状態でした。言い訳になりますが、四十周年記念例会、記念事業については、担当委員会、記念誌の編集です。詳しい内容はそれぞれにおまかせして又原稿をいただけなかった実行副委員長、各担当委員長の「活躍も記念誌の中でお汲み取りいただければと念じています。」

とあります。ヤレヤレ・・・です。

編集後記

アクティビティ



堺まつりパレード



堺まつりでアイバンクのアピール

アクティビティー



献血にご協力下さい！



クラブ単独献血活動



第17回国際平和ポスターコンテスト会場風景



西区域ふれあいまつり



当クラブ参加小学校 浅香山小学校=98枚
 錦綾小学校=91枚 浜寺小学校32枚
 八田荘小学校=47枚 八田荘西小学校=47枚
 平岡小学校=122枚 福泉小学校=27枚
 福泉上小学校=116枚 福泉東小学校=11枚
 計9校 応募数総合計668枚



クラブ最優秀賞
 浅香山小学校 森川 直樹君



記念例会風景



記念アクティビティー盲導犬贈呈



記念例会風景

趣味の部ゴルフ愛好会



今期第一回目のコンペ
八月六日泉ヶ丘カントリークラブにて
参加者十三名 優勝 L 滝北
準優勝 L 田口 第三位 L 鈴木
ベスグロは L 鈴木七十九ストローク

今期第二回目のコンペ
十月四日秋津原ゴルフクラブにて
参加者十八名 優勝 L 後藤
準優勝 L 後藤 第三位 L 北村
ベスグロは L 北村八十一ストローク

今期第三回目コンペ
十二月七日堺カントリークラブにて
参加者十六名 優勝 L 鈴木
準優勝 L 松井 第三位 L 田口
ベスグロは L 北村八十五ストローク



俳句部

松籟句会は毎月第一日曜日に吟行を各地に、第三木曜日に定例会句会をライオンズ事務局で行っております。吟行には関西近隣の名所旧跡美術館等を訪ねて句作を楽しんでおります。

会員皆様も俳句は詠まなくても結構ですから、私達と一緒に四季折々の季節の美を觀賞し花鳥風詠の気分を満喫して明日の英気を養って戴くべく、吟行の参加をお待ち申し上げます。

ライオン誌入選掲載句 森 澄雄先生選

二月号 冬紅葉滝への道に猿出でし

三月号 大和路の旅の昼餉に奈良茶粥

四月号 口中の花びら餅に牛蒡の香

特選 満潮に立てる淑気の大鳥居

五月号 なべて艶松園の絵を春燈下

六月号 寝そべりて草に手枕野に遊ぶ

七月号 特選 木の国は山また山の春深し

九月号 千木かかて武神の宮の花菖蒲

緑陰に憩ふに風の生まれくる

作夜の兩名残る八橋花菖蒲

十月号 雲ゆきて雪溪指呼に奥穂高

祇園雛子高まり鉾の近づき来

十一月号 母と子の助け合ひつつ墓洗ふ

寝そびれて夜更けの露天湯天の川

金剛山探索同好会

金剛山

標高千二百十五メートル金剛山脈で一番高い山、通称金剛山は不思議な魅力のある山です。そしてあの富士山の次に登山者が多く、一日平均千人位登られるそうです。この山には登山回数捺印の活動として金剛錬成会があり、五千人以上の入会者が居ります。中には年間三百回以上登る人が三百人位、三百五十回以上登る人が百人位居るそうです。

参加メンバー

L 村上、L 片岡夫婦、L 中原、そして私、荒木も含めて朝七時ぐらゐから毎日曜日登っています。

L 宮部夫婦、L 村上も参加されることがあります。最近、木谷も加わり沢を歩いたり、尾根伝いで登ったりして楽しんでいきます。山頂では各自持ち寄りの酒肴で、話が盛り上がり尽きる事がありません。ガスコンロをも持ち登り、焼肉、焼鳥、焼松茸などする事もあります。



全員集合



楽しい日曜例会

お誘い

金剛山の四季で、春には沢や山頂に色とりどりの可憐な花が咲き、秋には紅葉がすばらしく、冬には霧氷がきらきらと輝き、日頃のもやもやや、ストレスも吹き飛んでしまいます。皆様、もう一度上って見ませんか。

現在L中原(920) L荒木(570) L村上(410)
L片岡(300) LL片岡(100) LL村上(10) L木谷(8)
L宮部夫婦(4) 回位登っています。